

万代池公園の今日と明日

—アンケート調査から—

大阪には緑が少ないと言われることがあります。しかし、市内には長い間市民に親しまれ、様々に利用されてきた川、池、緑地、公園が今でも数多くあります。これらの大都市の中の自然をどのように守り、育てるかは、潤いのある豊かな生活を送るために重要なことだと思います。環境科学研究所では、住吉区の万代池公園についても、市民の皆さんと協働で、市民の方にこれまで以上に親んでもらえるように取り組んでいます。



冬、万代池に飛来したマガモ



万代池公園は上町台地の南部に位置し、中央に面積約24,000m²、周囲約700mの万代池があります。魔物伝説もある池の歴史は古く、聖徳太子の時代まで遡ることができます。周りに植えられた桜は、満開の頃にその姿を池に優雅に映し、6月には住吉区の花であるカキツバタが咲き、冬にはマガモなどの渡り鳥も多く飛来します。